

授業科目 ダンス

【担当教員名】 山崎 史恵、中島 由梨		対象学年	2	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
○	○	◎	◎	◎	
【概要・一般目標：G10】 ダンスを通してコミュニケーション能力を高め、リズム感を養い、個々の自己表現力と感性を磨くことを目標とする。 特に「創作ダンス」をする中で、題材やイメージから踊りをつくりあげることで創造力を鍛えると共に、互いの表現を認め合う姿を目指す。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 恥ずかしがらずに堂々と踊ることができる 2. 身体を極端的に使ったり、動きの強弱や緩急を活かして動くことができる 3. イメージを思いつくままにからだで表現したりすることができる 4. (グループ創作時) 自分の役割を認識しつつ、仲間と協調性をもって活動することができる					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
1	オリエンテーション		講義、実技にむけた体ならし		
2	現代的なリズムのダンス		リズムにのって仲間とコミュニケーションをとろう		
3	現代的なリズムのダンス、フォークダンス		伝統的な踊りを共有し仲間とコミュニケーションをとろう		
4	即興表現、フォークダンス		他者との関わりを手がかりに即興的な表現に挑戦しよう		
5	即興表現、創作ダンスの準備		「もの・身近な小道具」を手がかりに即興的な表現に挑戦しよう		
6	即興表現		イメージを手がかりに即興的な表現に挑戦しよう		
7	創作ダンス映像鑑賞、チームぎめ、テーマ決め		創作ダンスに対するイメージをわかせよう		
8	動き作り、隊形の構成・配置の学習		グループワーク		
9	作品づくり		グループワーク		
10	作品づくり		グループワーク		
11	中間発表		練習の成果を評価しあいましょう		
12	手直しと修正				
13	踊りこみと特訓				
14	創作ダンス発表会！！		自己評価し、他者評価しましょう		
15	まとめ・観賞会				
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書		楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998
		舞踊学講義	舞踊教育研究会	大修館書店	2002
		めざせ！ダンスマスター1 表現・創作ダンス	監修：村田		2012
その他の資料		映像資料：全国高校・大学ダンスフェスティバル（神戸）DVD (社)日本女子体育連盟 2012年 ほか			
【評価方法】 出席状況、授業態度（取り組み方、授業ノート等）を重点的に評価すると共に、創作ダンス作品最終発表に向けた取り組み、表現技術より総合的に評価する。			【履修上の留意点】 ダンス経験問わず初心者でも大歓迎です！ 積極的・意欲的な参加を期待します。 実技にふさわしい格好で臨むこと。		